



【教育目標】 **総合目標** 知性を磨き、心を見つめ、チャレンジする生徒

イラハッピー

- ◎自主性、創造性のある生徒(知育)
- ◎情操豊かな生徒(徳育)
- ◎健康でたくましい生徒(体育)

【2年平和学習】～旧海軍司令部壕の見学や講話で平和を考える！～

6月27日(火)に、旧海軍司令部壕(海軍壕公園)において2学年の平和学習がありました。2学年では、戦後78年が経過し沖縄戦の語り部が少なくなっていく現状を踏まえ、「若い世代が戦争の実相を学び、平和の大切さを受け継いでいく」という強い思いを込めて平和学習に取り組んでいます。そして、4月から「4.28から学ぶ沖縄県」のワークショップや「語り継ぐ 受け継ぐ 豊見城の戦争記憶」などの視聴を通して、沖縄戦の現状を知り、戦争を繰り返さないために自分たちにできることについて考えてきました。

当日は、雲ひとつない晴天の下、海軍壕公園まで約40分かけて歩きました。はじめに高台の慰霊碑前で沖縄戦当時の状況についての講話を聞き、沖縄戦が激しくなっていくにつれ、沖縄の人々が矢面に立たされ、悲惨な状況に追い込まれていったことを学びました。また、戦争が激化するにつれて法律もねじ曲げられ、中学2年生と同じ14歳の少年までもが兵士として駆り出されていたという事実も学びました。

その後、資料館や写真室を見学しました。実際に使われた手榴弾や戦況を伝えるモールス信号機に興味を持ち、当時のことを想像しながら見学している様子が見られました。最後に壕見学に入りましたが、ジメジメとした通路内で過ごすことの不快感を感じたり、当時のまま残されている弾痕などを見たりすることで戦争の辛さや残酷さを感じたようでした。

また、下里悠夏さんがSTEP教室の仲間と各学級の協力で完成させた千羽鶴を奉納し、伊良波中学校2年生の平和を願う思いを届けました。



【生徒の感想等(平和学習後に作成した「はがき新聞」より～一部抜粋～)】

- 沖縄戦は他の戦争とは違い、多くの民間人を巻き込みました。その数は十万人以上で4人に1人の県民が亡くなったといわれています。旧海軍司令部壕では約2400人の遺骨が収集されました。その他にも美しい自然やかけがえのない文化遺産も失われてしまいました。旧海軍司令部壕に行ってみて、自分の家があること、安心して寝られること、お腹いっぱいご飯を食べられることなど、今、当たり前に見えることも幸せだと気付きました。沖縄戦のような悲惨な戦争を二度としないために僕は、今日学んだことをこのような新聞にしたり、他の人に話したりして、多くの人に知ってもらい関心を持ってもらうようにしたいです。(1組 運天翼)
- 壕の中は湿度が高く、ノミやシラミが大量発生し、睡眠もままならない状況にあった。その上、水や食料が少なく飢餓状態に陥り、兵士の呼吸や負傷兵の生傷、排泄物の臭いが充満していた。そんな中、兵士の多くが家族宛に手紙を出しており、家族を思う手紙が資料館に展示されている。壕を歩いている時、ここで多くの人が苦しみ亡くなったと考えると心苦しかった。壕のことをもっとたくさんの人に伝えたい。(7組 迎里糸音)
- 資料館の写真から戦争当時の状況や戦力差があったこと、力の弱い女性や子供も狙われていることなどについて考え、戦争のない世の中にしたいと思いました。壕の中はうす暗く、とても人が住めるようには思えなかった。だから、戦争終了時の新鮮な空気は安心感があったと思う。旧海軍司令部壕のことを書いて、戦争の恐ろしさや平和の意味について再確認することができた。この経験を活かして平和と戦争について深く知っていきたい。(2組 星野琴音)

【空手道県大会(先行開催)】～九州・全国への出場権を獲得!～

6月24日(土)に県立武道館において県中学校夏季総合体育大会(空手道)が先行開催されました。本校は、男子団体形:2位(全国・九州大会派遣)、男子団体組手:3位(派遣なし)、男子個人組手:3位 金城宇月(九州大会派遣)、女子個人形:3位 三浦なぎ(九州大会派遣)など素晴らしい成績を収めました。全国・九州大会での活躍に期待します。ファイト!!



【地区中体連夏季大会②】～男女テニス部、みごと県大会出場!～

6月25日(日)に糸満市の西崎総合運動公園庭球場において、雨天のため延期となっていた男女テニスの試合がありました。本校は、男子が団体優勝、個人ダブルス3位(新里俊騎・大城翔ペア)、個人シングルス3位(知念颯太郎・金城直人)、女子が個人ダブルス優勝(佐加伊アイリ・中里愛理ペア)、個人ダブルス3位(島袋りの・新垣美紅ペア)の素晴らしい結果で県大会出場を果たしました。



【一人一研究授業③】～下地貴之教諭が1年1・2組の水泳の授業～

6月30日(金)の3校時に、本校プールにおいて下地貴之先生の1年1・2組の体育(水泳)の授業がありました。上・中級者は「ステップテストに挑戦しよう」、初級者は「クロールの基本技能を身に付けよう」という「めあて」で、自分のレベルや課題に基づき生徒が主体的に考え課題の克服や技能の向上にチャレンジしていました。中・上級者は泳法と距離の書かれた技能チェック表を見ながらステップテストに挑戦し、初級者は下地先生のアドバイスを受けながら、クロールが上手にできるように取り組んでいました。中にはラミネートされた教科書のコピーを見ながら泳ぎ方を確認し改善している生徒もいました。生徒それぞれが主体的に考え、活動しているととても良い授業でした。1年1・2組 Very Good!!



【避難訓練①】～火災を想定し、「おかしもち」を意識して避難!～

6月30日(金)の5校時に火災を想定した今年度第1回目の避難訓練がありました。ゴミ捨て場付近で火災が発生したという想定で、各学級の避難経路を確認し、「おかしもち」(押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない・近寄らない)を意識して、安全かつ速やかに運動場に避難しました。訓練の様子を見ていると、一部の生徒に走ったり話をしたりしている様子が見られましたが、全体的に落ち着いて速やかに避難することができました。運動場での全体集会では防火管理者の今枝教頭先生から講評があり、5分以内の避難完了を目指してほしいことや、緊急時以外の日頃の学校生活でも思いやりのある行動を心がけてほしいことなどの話がありました。

